

平成30年度事業報告

(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日

1. 新規・重点事業

(1) 狭山市地域福祉推進計画及び支部地域福祉活動計画の推進

- 狭山市地域福祉推進市民会議及び狭山市地域福祉推進機関連絡会議の開催
狭山市地域福祉推進計画に基づき、計画を進行管理する機関として「狭山市地域福祉推進市民会議」及び「狭山市地域福祉推進機関連絡会議」を設置しました。
地域福祉推進市民会議（計画推進のための狭山市と協働の会議） 4回開催
地域福祉推進機関連絡会議（計画推進のための狭山市庁内関係課の会議） 1回開催
- 平成29年度取組結果報告
狭山市地域福祉推進計画の平成29年度取組状況報告（狭山市及び本会の取り組み）を本会のホームページに掲載しました。
- 狭山市地域福祉推進市民会議検討会の開催
外出支援サービス普及検討会 3回開催
- 支部地域福祉活動計画の推進
支部社会福祉協議会が策定した支部地域福祉活動計画の推進を図るため、支部社会福祉協議会の活動を支援しました。

(2) 生活支援体制整備事業の推進

- 第2層の運営及び立ち上げのための支援
社協支部10のエリアにおいて、それぞれのニーズに合った第2層となる協議体や拠点、支え合いの仕組みを創出するための支援や、立ち上げを住民と共に行い、7か所立ち上がりました。
 - ・入間川茶べり場
 - ・おたがいさま♡ふじみ
 - ・いりそ支え合いたっち
 - ・奥富地区支え合いネットワーク会議
 - ・柏原「きのえね坂の家」
 - ・まちの縁側推進プロジェクトみずとみ
 - ・みま～も狭山台
- 第2層生活支援コーディネーターの配置
第2層協議体の運営や第2層の支援、立ち上げのための支援を行うために、各2層エリアに密着した生活支援コーディネーターを平成30年4月より4人配置しました。

- 社会資源開発及び活動の支援

地域資源データベースソフトA y a m uを導入し、社会資源の整理や生活支援コーディネータの活動記録等を記録することにより、関係機関と情報共有を図り、社会資源一覧の作成を行いました。

- ネットワークの構築及び第1層協議体の運営

関係職種や住民活動者と連携の体制を作り、ネットワーク化を図りました。

また、第1層協議体および分科会の運営を行い、支え合いを生み出す仕組みを整備しました。

 - ・第1層協議体定例会 6回開催
 - ・有償福祉サービス団体連絡会 4回開催
 - ・コミュニティサロン分科会 2回開催

- 生活支援コーディネーターニュースの発行 4回発行（30,000部）

- (3) 生活困窮者への相談窓口の市役所内設置及びトータルサポート推進室・生活保護担当部署等との連携強化
 - 相談窓口の市役所内設置

4月から市役所福祉政策課内にあるトータルサポート推進室に日替わりで生活困窮者自立支援事業の担当職員1名を配置し、市役所内で問題解決につながりました。

 - トータルサポート推進室・生活保護担当部署等との連携強化

社協職員が、市役所内にいることによって、常に顔が見えるようになり、相談ケースを通じて、支援に関する質問等を関係部署に直接聞きに行きやすくなりました。また、その後の支援にも役に立っています。そのほか、他の部署からも社協の事業を直接聞かれることもあり、関係者同士の連携がとりやすくなりました。

- (4) (仮称) 狭山市社会福祉法人連絡会の設立準備
 - 社会福祉法人の公益的な取り組みについての調査の実施

《調査日程》6月1日（金）～30日（土）

《調査内容》アンケート調査

《回答数／配布数》14／22

《回収率》63.64%

- 狭山市社会福祉法人連絡会の設立に向けた勉強会の開催
 - 《日 程》 3月5日（火）
 - 《場 所》 市民会館 第4会議室
 - 《参加者》 10法人 19名 オブザーバー 2名
 - 《内 容》 講義「地域における公益的な取組の必要性と進め方について」・意見交換

- (5) 地域福祉活動の活性化のための新たな助成
 - 地域福祉活動スタートアップ助成事業の創設
 - 新たに設立された地域福祉活動団体への立ち上げ時の設備費用・運営費等や既存の団体が新たな活動を始める際の設備費用を助成しました。
 - 6団体 968,000円助成

 - 地域福祉活動者研修助成事業の創設
 - 本会が指定する有償の研修参加費の助成を行うことで、地域に先進的な福祉活動の情報還元し、地域福祉活動の活性化を図りました。
 - 28名 140,000円助成

- (6) 全国校区・小地域福祉活動サミットの誘致に向けた準備・検討
 - 開催が決定し、組織化を図りました。
 - 《開催予定日》 2020年1月25日（土）、26日（日）
 - 《会場予定》 市民会館 大ホールほか
 - 実行委員会の開催 1回
 - 企画運営委員会の開催 3回
 - 公式 Facebook の開設、チラシ作成
 - 狭山市、埼玉県社会福祉協議会への共催依頼
 - 共同募金配分金（広域配分）の申請

- (7) あいサポーター養成講座の開催
 - あいサポーター研修の実施
 - 障がいや障がい者への理解を促進するための講座を開催しました。
 - 19回開催 《参加者数》 783名

 - メッセンジャー研修の実施
 - あいサポーター研修の講師となる者を養成するための講座を開催しました。
 - 2回開催 《参加者数》 89名（メッセンジャー登録75名）

(8) メール配信システムの導入

アドレスの登録を承諾されたボランティア等へボランティア情報や社協事業の周知を行うため、情報入力作業を進めます。

(9) 指定管理者の更新

社会福社会館・老人福祉センター宝荘、寿荘、不老荘の指定管理の選定を受けるため狭山市へ申請を行い、指定管理者として選定されましたので、平成31年度からの5年間指定管理者として運営を行います。

(10) 介護保険事業の経営に関する調査研究

- ① 各事業所や利用者の担当ケアマネジャーとの情報交換
- ② 狭山市及び入間市より介護予防・日常生活支援総合事業の指定事業者の指定を受けて実施

(11) 社協活動の理解の促進及び機能強化

○ 社協活動の理解の促進

社協ホームページ、公式 Facebook ページを随時更新し、情報発信に努めました。

○ 支部社会福祉協議会の担当制の見直し

地域包括支援センターの日常生活圏域ごとに配置をしていた支部社会福祉協議会の担当職員を、支部社会福祉協議会の圏域ごとに配置し直しました。

○ 支部社会福祉協議会の担当と生活困窮者自立支援事業の相談員、生活支援コーディネーターとの連携

地域福祉担当連絡会議の開催 10回

《主な内容》

- ・地域福祉担当内での共有事項について
- ・正副委員長会議との共有事項について
- ・民児協意見交換の報告
- ・全国校区・小地域福祉活動サミットに向けての進捗状況について 等

(12) 地域包括支援センターの受託《年度途中に追加》

《開設》平成30年11月1日

《相談件数》電話615件／来所498件／訪問365件／時間外電話108件／

時間外訪問87件 計1,673件

《介護予防ケアプラン件数》直営58件／委託179件（委託先76件） 計237件

《自立支援地域ケア会議》 6回

《自立支援評価会議》 4回

《日常生活圏域会議》 2回

《その他》

- ・ミニ講座 7回
- ・ファイブログ検査 1回
- ・ボランティア育成 20回
- ・つどいの場サロン 2回

2. 会の運営

(1) 理事会 5回開催

第1回理事会 5月31日

議案第 1号 平成29年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会事業報告
について

議案第 2号 平成29年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会決算認定
について

議案第 3号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会評議員候補者（案）について

議案第 4号 平成30年度第1回評議員選任・解任委員会の開催について

議案第 5号 平成30年度定時評議員会の開催について

議案第 6号 狭山台地域包括支援センターの受託の応募について

第2回理事会 7月19日

議案第 7号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会常務理事の選定について

議案第 8号 老人デイサービス（デイサービスいなりやま）の廃止について

第3回理事会 9月21日

議案第 9号 新規事業（狭山台地域包括支援センター事業）の開始について

議案第10号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会定款の一部改正について

議案第11号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会就業規則の一部改正について

議案第12号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会経理規程の一部改正について

議案第13号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会事務局規程の一部改正
について

議案第14号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会第1次補正予算（案）について

議案第15号 平成30年度第2回評議員会の開催について

第4回理事会 12月20日

議案第16号 平成30年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会顕彰対象者（案）
について

第5回理事会 3月18日

議案第17号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会給与規程の一部改正について

議案第18号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会非常勤職員・嘱託職員・期間契約職員規程の一部改正について

議案第19号 平成30年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会第2次補正予算（案）について

議案第20号 平成31年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会事業計画（案）
について

議案第21号 平成31年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会予算（案）
について

議案第22号 平成30年度第3回評議員会の開催について

(2) 監査会 2回開催

第1回監査会 5月25日

議案 平成29年度会計決算監査について

第2回監査会 11月28日

議案 平成30年度中間監査について

(3) 評議員会 3回開催

定時評議員会 6月20日

議案第1号 平成29年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会事業報告
について

議案第2号 平成29年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会決算認定
について

議案第3号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会役員の選任について

第2回評議員会 10月5日

議案第4号 新規事業（狭山台地域包括支援センター事業）の開始について

議案第5号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会定款の一部改正について

議案第6号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会第1次補正予算（案）について

第3回評議員会 3月26日

議案第 7号 平成30年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会第2次補正予算
(案) について

議案第 8号 平成31年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会事業計画 (案)
について

議案第 9号 平成31年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会予算 (案)
について

(4) 正副支部長会議 3回開催

第1回正副支部長会議 6月14日

1. 平成30年度会員募集及び協力について
2. 平成29年度狭山市社会福祉協議会事業報告について
3. 平成30年度狭山市社会福祉協議会の主な新規事業・重点事業について
4. 支部地域福祉活動計画の平成29年度評価について
5. 生活支援体制整備事業の第2層づくり等の進捗状況について
6. 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練について
7. 食事サービスにかかわる衛生管理の対応について
8. 在宅福祉サービス研修会 (衛生講習会) について
9. 敬老会について
10. 地域わくわく事業について
11. 地域福祉活動スタートアップ助成事業について
12. 在宅福祉サービス事業交付金について

第2回正副支部長会議 12月26日

1. 地域福祉推進計画平成29年度取組結果について
2. 支部地域福祉活動計画の平成29年度評価について
3. 生活支援体制整備事業の第2層づくり等の進捗状況について
4. 第39回社会福祉大会について
5. 平成30年度地域ふくし支援金 (会員会費) について
6. 在宅福祉サービス事業交付金について
7. 第13回全国校区・小地域福祉活動サミット IN さやまについて

第3回正副支部長会議 3月28日

1. 平成31年度事業計画について
2. 平成30年度地域ふくし支援金 (会員会費) について

3. 生活支援体制整備事業 第2層協議体の進捗状況について
4. ボランティア活動保険等について
5. 各支部総会について
6. 第13回全国校区・小地域福祉活動サミット IN さやまについて

3. 委員会の運営

- | | |
|----------------------|------|
| (1) 評議員選任・解任委員会 | 1回開催 |
| (2) 広報委員会 | 開催せず |
| (3) 在宅福祉サービス推進委員会 | 開催せず |
| (4) 助成金交付事業審査委員会 | 2回開催 |
| (5) 手話通訳者派遣事業運営委員会 | 3回開催 |
| (6) 援護資金貸付審査委員会 | 開催せず |
| (7) ボランティアセンター運営委員会 | 2回開催 |
| (8) ささえあい狭山運営委員会 | 4回開催 |
| (9) さやま成年後見センター運営委員会 | 4回開催 |

4. 財源の確保

- (1) 社協会員の加入促進 8,587件 6,482,500円
○既存会員の会費納入及び新規会員の加入募集
- (2) ささえあい狭山会員の加入促進 469件 938,000円
- (3) 社会福祉活動基金の運用
国債等で運用を図りました。
受取利息配当金収入 2,800,000円
- (4) 赤い羽根共同募金 7,617,496円
○埼玉県共同募金会狭山市支会に協力
- (5) 歳末たすけあい募金 5,480,455円
○埼玉県共同募金会狭山市支会に協力
- (6) 社協だより「ふれあい」へ広告掲載
有料広告の掲載 9件

(7) 寄付金

寄付金収入 1,407,108円

5. 事務局体制・機能の強化

業務運営会議、職員任用委員会、勤務評定を実施するとともに、研修への積極的な参加を図り、人材育成・交流・適正配置に努めました。

(1) 研修 162回

埼玉県社会福祉協議会、全国社会福祉協議会等による研修に積極的に参加することで、本会職員としてのスキルアップを図りました。

○ 参加した主な研修

人事労務管理研修、市町村社協常務理事・事務局長及び地域福祉推進担当課長会議、会計研修、第12回全国校区・小地域福祉活動サミット IN 豊中、生活支援コーディネーター現任研修、成年後見セミナー など

(2) 内部研修 4回

① 新人職員向け研修 1回 7名参加

② 地域包括支援センター新人職員向け研修 3回 延べ7名参加

(3) 事務局機能の強化

主査以上による定例ミーティングを開催するようにしました。《開催回数》36回

(4) 人事考課の実施 2回実施

(5) 職員の自己申告制度の実施 1月実施

6. 調査研究

(1) 団体のネットワークにかかる調査研究

○ 有償福祉サービス団体連絡協議会 4回

有償福祉サービス団体がそれぞれの活動における現状の課題や活動状況を共有し、話し合いを行いました。

○ 狭山市コミュニティサロン協議会（定例会）

○ 外出支援サービス普及検討会 3回

外出支援サービスを行う団体のネットワーク化を図り、普及を行うための組織化に向けて準備をしました。

(2) コミュニティソーシャルワーカーの配置に関する調査研究

○ コミュニティソーシャルワーカー実践者養成研修会 1名参加

- 豊中市社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカー実践者研修会 3名参加
- 配置イメージ図等の作成、配置の検討

7. 連絡調整

関係機関との連携の充実・強化を図りました。

- (1) 狭山市自治会連合会・狭山市民生委員児童委員協議会・市役所職員との連携
 会員会費、共同募金（赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金）の協力を依頼し、実施しました。
 また、民生委員・児童委員協議会の活動に対する補助金を交付し、地域福祉活動の支援を行ったほか、意見交換会などにも参加しました。
- (2) 狭山市介護保険事業者協議会への参加
 狭山市介護保険サービス事業者協議会に参加、介護保険関連情報の把握や介護保険事業所との連携を図り、介護保険事業の円滑な運営を行うとともに、介護サービスの質の向上に努めました。
- (3) 狭山市自立支援協議会への参加
 狭山市自立支援協議会の代表者会議や実務者会議、ホームヘルプサービス部会に参加し、障害者福祉サービスに関する関係機関・事業所との連携を図り、障害者福祉サービスの質の向上に努めました。
- (4) 入間川・入間川東地区、入曽・水野地区、富士見・中央地区、狭山台地区、堀兼・奥富・新狭山地区、柏原・水富地区地域包括支援センター主催による日常生活圏域会議への参加をしました。
- (5) 協働委員会、青少年を育てる市民会議、障害者福祉プラン懇談会、障害者差別解消支援地域協議会、子育て支援ネットワーク会議など狭山市の主催する会議への参加をしました。

8. 普及宣伝

- (1) 広報委員会 委員会の見直しのため、開催せず
- (2) 社協だより「ふれあい」の発行
 年4回（4月・7月・10月・1月）発行 各回56,900部
- (3) ふれあいこころちゃん放送 4回（5月・7月・10月・1月）
- (4) 諸事業の広報用印刷物発行

- (5) ホームページの更新 85回 (アクセス数13,920件)
- (6) フェイスブックの更新 76回 (ページフォロワー数 125人)
- (7) ガイドブック 1,200部作成

9. 支部社協への支援

- (1) 正副支部長会議を通して市社協と支部社協の連携
- (2) 支部社協の諸事業に協力・援助 (活動費交付等)
- (3) 支部社協在宅福祉サービス推進事業に協力・援助
 - ・在宅福祉サービス事業交付金を10支部に交付
 - ・支部社協地域福祉活動計画推進への協力
 - ・支部活動に関連する情報提供
 - ・年2回、給食サービス実施の支部社協に対する検便の実施
- (4) 生活支援体制整備事業等を通してのコミュニティづくりの推進のための連携

10. 在宅福祉サービスの推進

- (1) 市社協における推進
 - 在宅福祉サービス推進委員会 委員会の見直し中のため、開催せず
 - 研修会 1回
 - 《開催日》 7月5日 (木)
 - 《内 容》 衛生講習会
 - 《参加者》 43名
- (2) 支部社協における推進
 - 支部在宅福祉サービス推進委員会
 - 孤立予防・安否確認のための給食サービス、友愛訪問、茶話会、ふれあいサロンの実施、支部だよりの発行
 - 支部社協地域福祉活動計画の推進及び評価

11. 福祉教育

- (1) 福祉体験教室の実施
 - 車椅子・ガイドヘルプ・高齢者擬似体験・障害者等の講話・昔遊び体験、点字体験の指導や小学生・中学生向けの認知症サポーター養成講座 (キッズ講座)、あいサポート出前講座を小学校・中学校等で実施しました。

《件 数》 31件

(小学校 20件、中学校 10件、一般企業 1件)

《対象者数》 2,830名

※ 中学校でのあいサポート出前講座という新規メニューを開拓しました。

(2) 福祉教育サポーター養成講座

《開催日》 8月24日(金)

《会 場》 社会福祉会館 大会議室

《内 容》 ①講話

②擬似体験「車椅子体験・ガイドヘルプ体験・高齢者擬似体験」

③意見交換

《参加者》 2名

12. 高齢者福祉

(1) 金婚世帯へ祝写真贈呈

市内写真館の協力を得て、結婚50年を祝い金婚祝写真の贈呈を行いました。

《贈 呈》 21組 《実施日》 9月～1月

※ 対象を本会の会員に限定しました。

(2) 敬老事業(市からの受託事業)

富士見、新狭山地区は支部で実施、奥富地区は地区を5か所に分けて実施その他の地区は、自治会・施設で実施 (75歳以上対象) 124か所で開催

地 区	開 催 日	招待者数	出席者数	出席率
入間川東	9月16日～10月28日	1,630名	407名	25.0%
入間川	9月8日～11月4日	1,236名	460名	37.2%
富士見	9月14日～9月24日	2,522名	410名	16.3%
入 曾	9月3日～10月21日	5,887名	3,490名	59.3%
堀 兼	9月9日～10月7日	2,043名	771名	37.7%
奥 富	9月2日～9月17日	743名	385名	51.8%
柏 原	9月2日～9月17日	1,867名	540名	28.9%
水 富	9月9日～1月31日	2,762名	883名	32.0%
新狭山	9月8日	436名	94名	21.6%
狭山台	9月15日～10月29日	2,404名	1,414名	58.8%
計		21,530名	8,854名	41.1%

※ 出席者数は施設入所、友愛訪問も含む

13. 障害者福祉

- (1) 障害者団体等への協力援助 6件 793,000円

障害者団体の活動や事業に対する助成を行いました。

- (2) 助成金交付事業審査委員会 2回

6月20日 1. 平成30年度さやま福祉活動応援助成金の審査について
(プレゼンテーション 6団体)

9月25日 1. 民間保育施設成金の審査について (書類審査 2団体)
2. 歳末地域福祉支援事業助成金の審査について (書類審査 1団体)

- (3) 全身性障害者通学等介護人派遣事業 (市からの受託事業)

高校・大学へ通う全身性障害者の方を対象とし、全般的な介助を行うため、介護人を派遣しました。

《対象者》 1名

《派遣時間》 240時間

- (4) 手話通訳者派遣事業 (市からの受託事業)

社会参加の促進を図るため、聴覚障害者の方を対象に手話通訳(情報保障)によって、手話通訳者を派遣しました。

《派遣件数》 637件

《派遣人数》 740名

- 手話通訳者派遣事業運営委員会 (3回)

6月25日 1. 新委員へ委嘱状の交付
2. 委員長の選任
3. 手話通訳者派遣の現状における対応について
4. 平成29年度狭山市手話通訳者派遣事業報告について
5. 手話講習会の課題について

11月 1日 1. 講演会等の手話通訳者派遣について
2. 手話通訳経験者および資格保持者への周知等対応について

2月25日 1. 平成30年度狭山市手話通訳者派遣事業計画について

- 登録手話通訳者研修会

《回数》 2回

《参加者》 6名

- 登録手話通訳者委嘱に伴う研修会
 - 《回数》 1回
 - 《参加者》 4名
- 手話講習会指導者研修会
 - 《回数》 1回
 - 《参加者》 13名
- 手話通訳者派遣事務所だより『手輪』

年4回（4月・7月・10月・1月）発行 各回1,000部
- 頸肩腕症候群健診の受診
 - 《回数》 1回
 - 《参加者》 8名
- 聴覚障害者の集い（独自事業）
 - 《回数》 4回
 - 《参加者》 延べ34名

(5) ハンディキャブの貸出・運行

障害により外出が困難な人が積極的に社会参加できるよう、移送サービス等を行いました。

- ハンディキャブの貸出

車椅子を利用している方を対象にハンディキャブを貸出しました。

《利用件数》 延べ87件
- ハンディキャブの貸出・運行（市からの受託事業）

車椅子を利用している方を対象にハンディキャブを運行・貸出しました。

運行：《利用者数》 47名

《利用件数》 延べ1,256件

(6) 居宅介護事業（ホームヘルパーの派遣）

- 居宅介護
 - 《利用件数》 392件
 - 《利用時間》 4,442時間
- 移動支援
 - 《利用件数》 76件
 - 《利用時間》 469時間
- 同行援護
 - 《利用件数》 92件
 - 《利用時間》 877時間

(7) 指定特定相談支援事業

- 障害者相談利用者数 150件
- 障害児相談利用件数 49件

14. 児童福祉・母子（父子）福祉

(1) ふれあい里親運動

県内の児童福祉施設で生活する児童を、家庭に招き交流や生活経験の機会を提供しました。

- 夏期里親運動 2世帯参加
- 正月里親運動 1世帯参加

(2) ファミリー・サポート・センターの運営（市からの受託事業）

子育てをお手伝いしてほしい方（預ける会員）と子育てをお手伝いできる方（預かる会員）が相互に会員になり、子育てを支援する環境の整備をしました。

○ 会員同士の需給調整等

《会員数》 875名
（預ける会員 689名 預かる会員 133名 両方会員 53名）
《活動回数》 4,559回
《活動時間》 4,431時間

《病児、病後児預かり登録》 71名
（利用会員 54名 預かる会員 17名）
《病児、病後児預かり活動回数》 4回
《病児、病後児預かり活動時間》 13時間

- サブ・リーダー会議 11回
- 入会説明会 《回数》 12回 《参加者》 48名
- 研修会 《回数》 16回 《参加者》 112名
- 交流会

① 全体交流会

《内容》 アトラクション 懇親会
《開催日》 11月18日（日）
《会場》 入間川小学校 講堂
《参加者》 29名

② 預かる会員連絡会

《内 容》 センターから情報提供 懇親会

《会 場》 寿荘（第1回）、社会福祉会館（第2回）

《参加者》 延べ34名

○ ふぁみさぼだよりの発行

年3回（5月・8月・10月）発行 合計発行部数2,529部

(3) 産前・産後ヘルパー派遣事業（市からの受託事業）

妊娠中または、出産直後の方が、安心して子育てができるように、産前・産後ヘルパーが家庭を訪問し、家事のお手伝い、育児相談を実施しました。

○ 需給調整等

《利用者》 延べ44名

《派遣回数》 173回

《派遣時間》 402時間

○ 産前・産後ヘルパー研修会 《回 数》 1回 《参加者》 7名

○ マタニティースクール参加 6名

(4) 狭山市養育支援訪問事業（市からの受託事業）

保護者の養育を必要とされる児童のために、その養育が適切に行なわれるよう、当該要支援児童等の居宅において、養育に関する相談、指導、助言や家事の援助を行いました。

《利用件数》 4件

《利用時間》 108時間

(5) 子ども食堂への支援

地域での子育てを推進するため、子ども食堂を実施する団体への支援や、子ども食堂の普及啓発を行いました。

○ 子ども食堂への助成 5団体 414,000円

○ 子ども食堂マップの作成、配布 1,000部

○ 子ども食堂に関する運営相談

15. 介護保険事業

(1) 通所介護「デイサービスいなりやま」

介護保険制度の指定通所介護事業所として、通所介護事業を行いました。

《開所日数》 307日

《利用者数》 延べ6,754名

※平成31年3月31日で事業廃止

(2) 訪問介護

介護保険制度の指定居宅サービス事業所として、訪問介護員を派遣する業務を行いました。

○ 要介護

《利用件数》 延べ436件

《利用時間》 4,650時間

○ 予防介護 実績なし

16. 歳末たすけあい配分事業

(1) 生活困窮者緊急用生活費給付事業 23件 230,000円

生活困窮者自立支援事業の相談の中で既存の制度の狭間にある課題のため、生活困窮状態からの脱却を目指していても生活再建の道筋を立てられない者に対して、緊急用の生活費を給付することで、生活再建の道筋を立てました。

(2) 高校進学支援金給付事業 6校17名 510,000円

市内公立中学校に通う中学3年生のうち、修学の意欲が旺盛で、高校等の進学が決定したものの、家庭の経済的困窮等により、入学準備が十分にできない恐れのある者うち、学校長からの推薦を得られる者に対して、給付型の奨学金を交付しました。

(3) おせち料理宅配事業 156件

80歳以上の外出困難な高齢者世帯や障害者世帯に対し、年末におせち料理を宅配することで、安否確認をしました。

(4) 地域支援事業（障害者団体・福祉施設等への助成）

1件 10,000円

年末年始に障害者団体等が行う諸活動を強化するとともに、それらを通じて住民への理解を深めるため、障害者団体等へ助成をしました。

(5) 民間保育施設助成事業 2件 46,000円

市内の保育施設で行う子育て支援、子育て相談等の推進を図るため、保育施設へ助成をしました。

17. 法外援護

公的保護に該当しないケースに対する援護を行いました。

交通費の援助 38件 19,000円

18. 災害援護

災害にあった世帯への見舞金の支給 実績なし

19. 援護資金の貸付

低所得世帯に対し、経済的自立を助長し、生活の安定を図るため、援護資金の貸付を行いました。

- (1) 援護資金貸付審査委員会 開催を要する案件がなかったため開催せず
- (2) 相談件数 144件
- (3) 貸付件数 39件 690,000円

20. 生活援護資金の貸付

一時的な生活上の資金を必要とする世帯に対して、生活の安定と生活意欲の助長を図るため、生活援護資金の貸付を行いました。

- (1) 相談件数 (援護資金の相談件数と重複)
- (2) 貸付件数 59件 289,000円

21. 生活福祉資金の貸付取扱い(埼玉県社会福祉協議会からの受託事業)

低所得世帯、障害者世帯並びに高齢者世帯に対し、経済的自立及び生活意欲の助長促進のため、生活福祉資金の貸付を取り扱いました。

- (1) 相談件数 123件
- (2) 生活福祉資金 13件
生活福祉資金の貸付内訳

(緊急小口資金 7件、総合支援資金 4件、福祉資金 1件、教育支援資金 1件)

2.2. 心配ごと相談所

住民のかかえる生活上の悩みごと、困りごとの解決に取り組むため、弁護士による法律関係の相談を行いました。

(1) 開設日

法律相談(月1回) 毎月第3金曜日

(2) 相談員

弁護士 1名

(3) 相談実績

相談事項	取扱件数
家族	11件
財産	17件
離婚	0件
医療・事故	1件
人権・法律	0件
詐欺・犯罪被害等	0件
近所トラブル	0件
その他	9件
合計	38件

2.3. 福祉サービス利用援助事業(埼玉県社会福祉協議会からの受託事業)

判断能力が不十分な方を対象に福祉サービスの利用援助や日常金銭管理サービス及び書類等の預かりサービスを行うことにより、地域で安心して生活を送ることができるよう支援しました。

《契約件数》 27件(新規4件、解約8件)

《生活支援員活動回数》 375回

《相談件数》 770件

《生活支援員等への研修》 3回

2.4. 法人成年後見事業(市からの一部受託事業)

「さやま成年後見センター」において、成年後見制度の普及啓発、法人後見の受任、権利擁護に関する総合相談や成年後見制度の申立て支援を実施し、認知症高齢者や知的

障害者・精神障害者が地域で安心して生活を送ることができるよう支援をしました。

(1) 相談件数、受任件数等

《受任件数》	8件（後見類型5件、保佐類型2件、補助類型1件） （新規1件、終了1件）（累計受任件数 16件）
《後見支援員活動回数》	164回
《相談件数》	130件
《申立支援件数》	10件

(2) さやま成年後見センター運営委員会（4回）

- 6月25日 1. 委員長、副委員長の選任について
- 9月18日 1. 中核機関の設置に向けて（意見交換）
- 12月17日 （報告事項のみ）
- 2月19日 1. 平成31年度事業計画について

(3) 後見支援員への研修 3回

(4) 市民向け講演会

狭山市障害者団体連絡会、NPO法人さやま後見ネットと成年後見制度に関する普及啓発のための講演会を共催しました。

《日 程》	12月2日（日）
《会 場》	中央公民館 第1ホール
《内 容》	障害のある子が「親亡きあと」にお金で困らないために
《講 師》	渡部 伸 氏（行政書士）
《参加者》	95名

(5) 支援者向け研修会

地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、障害者基幹相談支援センター、障害者相談支援事業所など、成年後見制度に関わる支援機関向けの研修会を開催しました。

《日 程》	10月28日（日）
《会 場》	市民交流センター 研修会
《内 容》	家族信託 新しい財産管理の方法～成年後見制度との違いを知ろう！～
《講 師》	飯島 克仁 氏（司法書士）
《参加者》	26名

(6) 権利擁護法律相談

《開設日》毎月第1金曜日

《相談員》弁護士 1名

《相談実績》

相談事項	取扱件数
成年後見制度	2件
遺言・相続	9件
虐待・権利侵害	1件
金銭トラブル	7件
その他	10件
合計	29件

(7) 他市社会福祉協議会との情報交換会 3回

(8) 市町村社協における法人後見業務の手引き（第3版）編集協力

埼玉県社会福祉協議会が発行した「市町村社協における法人後見業務の手引き（第3版）」の作成にあたり、改訂検討会議に職員を派遣するなど協力をしました。

25. 生活困窮者自立支援事業等の生活困難者への総合相談

生活困難者への総合相談として、生活困窮者自立支援事業を中心に、特に経済的困窮者に対する相談を受け付け、自立更生のための支援を行いました。

(1) 生活困窮者自立支援事業（市からの受託事業）

① 相談件数

《新規相談》 429件（累計相談件数 2,776件）

《プラン作成》 157件

《住居確保給付金》 11件

《自立・就労件数》 53件

② 支援調整会議

《開催回数》 12回

《調整件数》 145件

③ 職員研修、職員ミーティング

《内部研修》 1回

《ケース会議》毎朝のミーティングの中で対応

(2) 無料職業紹介所の運営

《登録求職数》 3件

《登録求人数》 2件

《紹介件数》 3件

(3) 彩の国あんしんセーフティネット事業、衣類バンク事業へのへの協力

《相談件数》 32件

《支援回数》 113回

(4) 生活支援物資の受け入れと活用

《寄附受入件数》 83件

《支援件数》 210件

(5) フードバンクとの連携

フードバンクネット西埼玉と連携をし、生活困難者への一時的な食糧支援を実施しました。

《連絡会議》 7回

《活用件数》 4件

26. ふれあいサロンへの支援

身近な生活の場を拠点として、住民である当事者とボランティアが協働で企画し、内容を決め、共に運営していく楽しい仲間づくりの活動の相談、支援を行いました。

(1) 登録団体 48団体（新規4団体）

(2) 登録研修会 4回 延べ7名

(3) 運営費助成 22団体 1,105,779円

27. コミュニティサロン協議会の運営

狭山市内の多機能サロン、コミュニティカフェ等のネットワーク管理と協議会の運営を行いました。

(1) 登録団体 68団体（新規1団体、退会0団体）

(2) 定例会 2回

・第1回

《日 程》 9月27日(木)

《会 場》 社会福社会館 大会議室

《内 容》 「大好きな狭山でいつまでも暮らしたい」
～在宅医療と、サロン同志のつながり～

《参加者》 25サロン 47名

・第2回

《日 程》 3月25日(月)

《会 場》 社会福社会館 大会議室

《内 容》 「あなたにとって大切なもの」
～最後までなじみの地域で暮らしたい～

《参加者》 17サロン 35名

28. 福祉機器の貸出

- (1) 車椅子 48件
(2) その他 31件

29. 人材育成

(1) 手話講習会(市からの受託事業)

手話奉仕員養成講習会(前期)(全21回)、手話奉仕員養成講習会(後期)(全25回)、手話通訳者養成講習会(通訳I)(全35回)を実施しました。

《開催日》 4月～3月

《会 場》 社会福社会館

《参加者》 手話奉仕員養成講習会(前期) 18名

手話奉仕員養成講習会(後期) 19名

手話通訳者養成講習会(通訳I) 9名

(2) 社会福祉実習、職場体験学習等の受け入れ

福祉人材の育成のため、社会福祉士等の実習を受け入れました。

5月18日・5月29日(2日間) 西武文理大学 延べ19名

8月27日～9月11日(12日間) NHK学園 1名

9月27日～10月15日(12日間) NHK学園 1名

8月20日・8月21日(2日間)	狭山市経由の実習生	1名
8月27日～9月18日(18日間)	十文字学園女子大学	1名
10月22日・10月31日(2日間)	狭山市経由の実習生	1名
10月22日～11月22日(25日間)	日本社会事業大学	1名
11月26日	西武文理大学	3名
2月5日～2月15日(8日間)	白梅学園大学	1名
3月5日～3月14日(9日間)	十文字学園女子大学	1名

30. 福祉出前講座

地域福祉活動についての浸透を図るため、市民からの要望に応え、地域福祉活動に関する出前講座を実施しました。

《講座内容等》「社会福祉協議会」・「相続・遺言・エンディングノートの基礎について」等
 《回数》 23回
 《参加者》 延べ968名

31. 老人福祉センターの指定管理

(1) 老人福祉センターの運営・管理(市からの受託事業)

《利用状況》

施設	開所日数	利用件数	利用者数
宝 荘	306日	18,632件(団体691件、個人17,941件)	28,293名
寿 荘	306日	27,804件(団体657件、個人27,147件)	35,839名
不老荘	307日	47,904件(団体578件、個人47,326件)	55,338名
合 計	919日	94,340件(団体1,926件、個人92,414件)	119,470名

(2) 老人福祉センター自主事業

映写会、福祉・健康・教養講座、グラウンド・ゴルフ、作品展示会等を開催しました。

施設	事業数	参加者数
宝 荘	28事業	11,417名
寿 荘	24事業	10,659名
不老荘	30事業	14,162名
合 計	82事業	36,238名

(3) たまり場活動事業

参加者が自由に交流できる場所の提供を行いました。

施設	開所日	開所日数	利用者数
ひだまり (宝荘)	水曜日	51日	1,548名
こでまり (寿荘)	木曜日	48日	623名
ほのぼの空間 (不老荘)	火曜日	46日	878名
合計	—	145日	3,049名

(4) 健康相談事業

看護師による健康相談を行いました。

施設	回数	相談件数
宝荘	51回	1,783件
寿荘	48回	1,932件
不老荘	45回	2,553件
合計	144回	6,268件

3.2. 社会福祉会館の指定管理

(1) 社会福祉会館の運営・管理 (市からの受託事業)

《開所日数》 328日

《利用回数》 2,304回

《利用者数》 33,059名

3.3. ボランティアセンター事業

(1) ボランティアセンター運営委員会 2回

- 6月27日
1. 委員長・副委員長の互選について
 2. 平成29年度事業報告について
 3. ボランティアセンター登録グループへの助成について
- 3月27日
1. 平成30年度ボランティアセンター事業報告について
 2. 平成31年度ボランティアセンター事業計画について

(2) ボランティアグループ代表者会議 1回

《開催日》 4月21日(土)

《内容》 1. ボランティア活動保険について
2. ボランティア活動助成金の申請について
3. 平成30年度事業計画について

《参加者》 22名

(3) ボランティア活動への援助

ボランティアグループ活動費助成 7グループ 637,700円

(4) ボランティア活動の需給調整

区分	件数	回数	人数
障害者(児)関係	289件	445回	613名
高齢者関係	904件	1,809回	2,739名
その他	133件	231回	666名
合計	1,326件	2,485回	4,018名

○登録団体 22団体(新規登録0団体)

○登録個人ボランティア 334名

○新規登録ボランティア(個人) 40名

(5) 関係機関との連携

関係機関(ボランティア連絡会・保健センター・地域包括支援センター・保健所等)との連絡調整

(6) ボランティアスクール

ボランティアの発掘、育成のため、ボランティアスクールを実施しました。

① あなたにもきっと見つかるボランティア講座

《開催日》 5月(前期)、11月(後期)

《会場》 社会福祉会館、福祉施設

《内容》 基礎講座、ボランティア体験、振り返り

《参加者》 延べ10名

② 災害ボランティア養成講座～実践編～

《開催日》 7月7日

《会場》 老人福祉センター宝荘

《参加者》 延べ27名

③ シニア対象 仲間づくり講座

《開催日》 9月

《会場》 社会福社会館

《参加者》 延べ38名

④ 地域共生社会を実現する講座

《開催日》 さやまボランティアフェスティバルにて開催

《会場》 社会福社会館

《内容》 講演「人と猫の共生社会を考える～さやま猫の会の活動を通して～」

⑤ 世代間交流事業

《開催日》 8月21日

《会場》 きのえね坂の家（柏原）

《内容》 流しそうめんと昔遊び体験

《参加者》 23名

(7) 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

台風12号接近の影響により中止

(8) 彩の国ボランティア体験プログラム

ボランティア活動プログラムを提供し、ボランティア活動へ取り組む機会を提供しました。

日程	メニュー数	参加者数
夏：7月～8月	39	9メニュー 延べ16名
秋：9月～11月	29	5メニュー 延べ9名
冬：12月～2月	30	14メニュー 延べ72名
合計	98	28メニュー 延べ97名

(9) 地区ボランティアセンターの設置

《開催日》 4月～3月（第1水曜日）

《会場》 鶉ノ木団地集会所

《参加者》 10回延べ223名

《相談件数》 72件

(10) ボランティア保険の取扱い及び補助

ボランティア活動が安心してできるようにボランティア保険を取り扱いました。

○ ボランティア保険加入取扱い件数

・ボランティア活動保険	2,708件
・ボランティア行事用保険	305件
・福祉サービス総合補償	9件
・送迎サービス補償	4件
・ふれあいサロン・社協行事傷害補償	89件

(11) ボランティア通信の発行

年4回（6月・10月・1月・3月）発行 各号900部

(12) 共学支援ボランティア養成講座

地域と学校が連携するためのきっかけを作り、学校を支援するボランティアの育成を図りました。

① 狭山特別支援学校会場

《開催日》 5月～7月（5回）

《参加者》 5名

② 所沢おおぞら特別支援学校会場

《開催日》 4月～6月（5回）

《参加者》 1名

(13) ボランティア交流会（ボランティアフェスティバル）

《開催日》 12月1日（土）

《会場》 社会福祉会館

《参加者》 60名

《内容》 講演、展示、カフェ等

34. 有償福祉サービスささえあい狭山

(1) ささえあい狭山運営委員会 4回

- 5月10日 1. 運営委員長・副運営委員長の互選について、
2. 稼働実績について
3. 会員間の販売斡旋行為の発生について

- 8月9日 1. 稼働実績について

2. 福祉有償運送市町村共同運営協議会からの指摘事項について
- 1 1月16日 1. 稼働実績について
2. 移送活動に係る対面点呼について
- 3月 7日 1. 稼働実績について
2. 運営委員会の事業計画について
- ※他に移送・交流促進・広報の各部会を実施

(2) 需給調整等

《 会 員 数 》 399名
 (利用会員 326名、提供会員 61名、両方会員 12名)
 《 活 動 件 数 》 7,682件
 《 稼 働 人 数 》 1,076名
 《サービス提供時間》 7,647.6時間

(3) 会員相互の交流事業(朝市)

《開催日》 3回(5月23日、7月11日、11月7日)
 《会 場》 富士見1丁目自治会館
 《参加者》 1回に10団体の出店で来場者数延べ120名

(4) 研修会

- | | | |
|-----------|----|---------|
| ① 基礎研修 | 3回 | 延べ10名参加 |
| ② 移送基礎講座 | 1回 | 2名参加 |
| ③ 交通安全教室 | 1回 | 8名参加 |
| ④ 移送活動説明会 | 1回 | 20名参加 |

(5) ささえあいだよりの発行

年5回(概ね2~3か月に1度、必要に応じ不定期)発行 累計2,750部

35. 第39回社会福祉大会

本大会は、狭山市の社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰するとともに、市内の社会福祉関係者等が一堂に集い、相互の連携を深め、福祉活動の更なる普及と充実を図ることを目的として開催しました。

《日 程》 2月2日(土)
 《会 場》 市民会館 小ホール
 《参 加 者》 372名

《スローガン》 「ささえ合い さしい心で まちづくり」

《内 容》 第1部 式典

第2部 講演・実践報告

「持続可能な暮らしの足を住民とともに考える」

《受賞者内訳》

○ 社会福祉協議会会長表彰

・評議員 3名

○ 社会福祉協議会会長感謝

・多額寄付者（個人・団体）【10万円以上】 1名・4団体

・登録ふれあいサロン 3団体

・ボランティアセンター協助者（個人・団体） 4名・19団体

・住民参加型在宅福祉サービス協助者 9名

36. 地域わくわく事業

地域が元気になるための、地域を応援する仕組みとして、自治会で行う地域福祉活動に対して助成を行いました。

《助 成 数》 8地区12事業

《主な事業内容》 地域防犯推進事業、犯罪のない安全な地域づくりを推進する事業
自治会活動推進事業、地域交流促進事業 など

37. 狭山市との共催による地域福祉関係事業

(1) 地域のつながりと支え合いを考える集い

《日 程》 12月22日（土）

《会 場》 市民交流センター コミュニティホール

《参加者》 63名

《内 容》 DVD鑑賞「心のバリアフリーについて学ぼう ～メッセージ編～」
体験報告、グループワーク

(2) 地域のつながりと支え合いを考えるパネル展

《日 程》 5月14日～5月25日

《会 場》 市役所

《内 容》 地域に広がれ！子ども食堂

(3) 地区福祉講座（傾聴ボランティア養成講座）

・第1回

《日 程》 5月～6月（全5回）

《会 場》 中央公民館、市民交流センター

《参加者》 12名

・第2回

《日 程》 9月～11月（全10回）

《会 場》 社会福社会館

《参加者》 23名

(4) 地域福祉推進計画の進捗管理

○ 地域福祉推進市民会議の開催 4回

- 4月21日 1. 地域福祉関係3検討会報告について
2. 地域福祉関係検討会の設置（案）について
3. 地域福祉活動推進研究会について

- 7月27日 1. 外出支援サービス普及検討会の設置について
2. 空家対策現況について

- 10月26日 1. 居住支援施策の現状について
2. 狭山市地域福祉推進計画の平成29年度取組結果の評価について

- 1月25日 1. 次期狭山市地域福祉推進計画の改定について
2. 平成31年度会議予定（案）について
3. 外出支援サービス普及検討会について
4. 地域のつながりと支え合いを考える集いの事業実績について

○ 狭山市地域福祉推進機関連絡会議の開催 1回

平成29年度取組結果報告について

(5) 地域福祉推進団体のネットワーク化（有償福祉サービス団体連絡会、コミュニティサロン協議会、外出支援サービス普及検討会の事務局）

○有償福祉サービス団体連絡会 4回

○コミュニティサロン協議会 2回

○外出支援サービス普及検討会 3回

38. 収益事業

- (1) 飲料水等販売手数料収入 380,059円
自動販売機設置場所：老人福祉センター3館（宝荘・寿荘・不老荘）
サンパーク奥富、教育センター
- (2) 切手及び収入印紙の販売手数料収入 211,068円
社会福祉会館での販売のほか、市役所及び会社等へ販売しました。

39. 災害支援

- (1) 災害義援金 591,743円
埼玉県共同募金会狭山市支会に協力
- 平成30年大阪府北部地震義援金（大阪府共同募金会）
 - 北海道胆振東部地震災害義援金（北海道共同募金会）
 - 平成30年7月豪雨災害義援金（中央共同募金会）
- (2) 災害ボランティアセンターへの職員派遣
- 平成30年度西日本豪雨災害による広島県安芸区災害ボランティアセンターへの職員派遣 1名（9月7日～13日）